

硝子の花びら・・・

作詞 松下幹生

高嶺の花を あらわして
届かぬ華に 想いを馳せる
空に 空に 空に向かって 手を伸ばす
雨よ 雨よ 雨よ降れ降れ
雨に打たれて その身を隠す
頂きに 見えぬ花びら 山荷葉（さんかよう）

北の大地の 嶺高く
そっと微（かす）かに 面影揺れる
風に 風に 風に黒髪 なびかせて
霧に 霧に 霧にその身を
秘かに隠す 透きとおる花
朝霧に 濡れる花びら 山荷葉

可憐な花に 露光り
愛でる我が目に 微笑み返し
北の 峰に ひっそり天狗の 隠れ蓑
あれば 見れば それは奇跡の
儚さ秘めた 幸運の花
昇る陽を その身にあびる 山荷葉

2025・4・22 作成